

18、宣言發表

別紙の通り

19、役員發表

會長	森岡民三
主 幹	伊藤卯四郎
會 計	久保時造
會計監査	帆 足 勇
執行委員	南 伊 佐 男
常任書記	園出岩太郎
	徳 出 吉 松
	奥 村 光 夫
	清 末 道 夫
	潮 下 新 七 郎
	外十四名

筑豊労働は出席なき爲同組合に一任に決定

財團協調會福岡出張所

20、役員代表挨拶

伊藤卯四郎

今日の大會に會長として遅れた事を謝す。それは十二日  
 上京、昨日歸る豫定の處、常に吾々の爲に御骨折を願つ  
 た協調會常務理事吉田茂氏が内閣書記官長に就任の爲  
 御挨拶と御相談をして今朝飛行機にて東京を出發し七時  
 に小倉に着いた次第である。大會以後の方針についても  
 備念と希望を深めて歸つて來た。

北九州に於ける今後の方針遂行に多大の困難を感じる、  
 特に炭坑地方の如く暴力を逞しくする事業主から押へつ  
 けられて居るが、何時かは爆發する。炭坑主の反省は焼  
 石に水で、監督官廳に於ても因襲的な情勢にあり、簡單  
 には之が改革は望まれぬ、インフレ問題の後に來る資金  
 低下、失業問題は重大なる問題を爆發させるものである

財團協調會福岡出張所